（様式第12号）

活　動　計　画　書

平成○年○月○日策定

○○活動組織

森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画書

１．組織名

２．所在地

３．地区の概要、取組の背景等

４．取組概要

５．構成員の概要

※構成員の居住地（どのような地域から参加しているか）、職種、経歴、所属団体等、構成員の多様性がわかるように記載すること。

６．地元の自治体、自治会、集落等のニーズに対応するなど地域の活性化への寄与

７．年度別スケジュール

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組概要 | ○○年度 | ○○年度 | ○○年度 |
| １．活動推進費 |  |  |  |
| ２．実践活動 |  |  |  |
| A-1地域環境保全タイプ（里山林保全） |  | ha |  | ha |  | ha |
| A-2地域環境保全タイプ（侵入竹除去、竹林整備） |  | ha |  | ha |  | ha |
| B 森林資源利用タイプ |  | ha |  | ha |  | ha |
| C　森林機能強化タイプ |  | m |  | m |  | m |
|  | ha |  | ha |  | ha |
| D 教育・研修活動タイプ |  | 回 |  | 回 |  | 回 |
| ２－１．間伐等（除伐・枝打ちを含む）実施面積 |  | ha |  | ha |  | ha |
| ２－２．活動を始める時点で長期にわたり手入れをされていなかったと考えられる森林を整備する面積 |  | ha |  | ha |  | ha |
| ３．資機材・施設の整備　　 |  |  |  |

※１　延長には森林調査・見回りを除く。

※２　２のCの森林機能強化タイプの森林面積については、スケジュールの期間内に地域環境保全タイプ又は森林資源利用タイプにより森林整備を実施する面積を記載する。

※３　２－２については、2年目以降はその前年度までの活動により該当する森林の整備を実施している場合はその森林の面積を除外し、その年度に新たに該当する森林の整備を実施する面積を記載する。

８．森林施業技術の向上の取組及び安全対策（技術講習の受講、安全装備、傷害保険加入等）

９．４年目以降の活動（森林管理）計画

１０．計画図（協定の対象としている区域の図面）

取組の実施箇所の森林計画図を添付すること。森林計画図がない場合は、対象森林の面積が分かる縮尺5,000分の１以上の図面を添付すること。添付した図面に、計画期間中の各タイプの活動内容及び森林経営計画及び森林施業計画の策定の有無を図示すること。また、森林機能強化タイプにおいては、改修等を実施する路網や鳥獣被害防止柵を図示すること。

１１．仕入れに係る消費税相当額について

交付金の申請に当たり、消費税額を抜いて申請する場合は「税抜」、消費税を含めて申請する場合は「税込」に○を付け、その理由を示すこと。

　　（　税抜　・　税込　）

　　理由：

１２．その他

|  |
| --- |
| 活動計画における取組についての委託 |
| ・委託機関名・連絡先（電話番号等）・委託時期・委託内容（委託する区域の林小班、委託業務の内容（面積、作業の内容）等）・委託金額 |